

美容

受験者氏名

第36回美容師筆記試験問題

平成29年9月3日

この問題用紙は指示があるまで、開いてはいけません

(注意事項)

1. 問題数と解答時間

この試験の問題数は50問で、解答時間は1時間40分です。

2. 解答方法

- (1) 各問題の(1)から(4)のなかから、正解と思われるもの1つを選び、次の例にならってマークシートに記入してください。なお、1問につき2つ以上マークすると無効となりますので、注意してください。

〔例〕 問題20 次のうち、県庁所在地ではない市はどれか。

- (1) 山形市
- (2) 千葉市
- (3) 川崎市
- (4) 神戸市

(3)の川崎市は県庁所在地ではなく、正解は(3)となるのでマークシートの

問題20 のうち、 にマークして

問題20 としてください。

- (2) マークシートは、コンピュータで読み取りを行いますので、HBの鉛筆またはシャープペンシル以外は使用できません。
- (3) マークは、 の外にはみ出さないように濃くマークしてください。
- (4) マークを訂正する場合は、「消しゴム」で消し残しのないように完全に消してください。
- (5) マークシートを折り曲げたり、汚したりしないよう、注意してください。

3. 留意事項

- (1) 右上の受験者氏名欄に氏名を記入してください。
- (2) ①配布したマークシート、②机の上の座席票、③受験票の受験番号が同じか確認し、異なる場合は、監督員に申し出てください。
- (3) 受験票に印字してある住所に試験結果を送付します。
名前や住所に変更がある人は、座席票下段の「名前・住所」の欄に変更後の名前や住所を記入して、試験終了後に監督員に渡すか、後日郵送してください。
- (4) この問題用紙、配布したマークシート、座席票、受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム及び腕時計以外はカバンなどにしまい、すべてイスの下に置いてください。
- (5) 試験開始後は、解答が早く終わっても途中退室できません。ただし、気分が悪くなったり、トイレが我慢できない場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。
- (6) 教科書や参考書を出していたり、他の受験者のマークシートや試験問題を見るなどの禁止行為を発見した場合は、受験を無効とします。
- (7) 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- (8) 試験問題のページが抜けていたり、印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。

問 題

関係法規・制度

問題 1 美容師法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 美容師の資格を定め、美容師でなければ美容を業としてはならない。
- (2) 美容業の振興を目的としている。
- (3) 管理美容師の資格を取得するためには、3年以上美容の業に従事し、かつ、都道府県知事指定の講習会の課程を修了しなければならない。
- (4) 美容師でなくても、美容所を開設することができる。

問題 2 美容師免許に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 美容師試験に合格しても、かつて無免許で美容の業を行った者には、美容師の免許が与えられないことがある。
- b 美容師免許の効力は、日本国内全域に及ぶ。
- c 氏名を変更した場合は、2か月以内に美容師名簿の訂正を申請しなければならない。
- d 美容師免許証を紛失した場合は、都道府県知事に免許証の再交付を申請しなければならない。

- (1) a と b
- (2) b と c
- (3) c と d
- (4) a と d

問題 3 美容師法に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「美容師法は A のため、 B に対しては美容所について、美容師に対しては美容の業を行うときについて、それぞれが講ずべき C を定めており、その実施状況を環境衛生監視員が立ち入って検査することがある。」

A

B

C

- (1) 経営管理 —— 管理美容師 —— 安全管理の要領
- (2) 衛生管理 —— 管理美容師 —— 経営上必要な措置
- (3) 経営管理 —— 開設者 —— 顧客管理の要領
- (4) 衛生管理 —— 開設者 —— 衛生上必要な措置

問題 4 美容師法に基づく行政処分に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 美容師が伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不相当と認められた場合は、業務停止処分を受けることがある。
- (2) 美容師が業務停止処分に違反した場合は、免許を取り消されることがある。
- (3) 美容所の開設者が業務停止処分を受けている者に美容の業を行わせた場合は、美容所の閉鎖を命じられることがある。
- (4) 美容師名簿に登録されていない者が美容の業を行った場合は、業務停止処分を受けることがある。

問題 5 「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき設立された美容業生活衛生同業組合が行うことができないものは、次のうちどれか。

- (1) 美容所の施設の改善及び経営の健全化のための資金のあっせん
- (2) 組合員の営業に関する技能の改善向上
- (3) 組合員に対する、施術料金を統一するための標準営業約款の作成
- (4) 組合員の共済に関する事業

衛 生 管 理

【公衆衛生・環境衛生】

問題 6 わが国の出生と死亡の統計に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 第1次ベビーブーム期の出生数は、年間200万人を超えていた。
- (2) 2008年の乳児死亡率は、出生1,000に対して約10である。
- (3) 2009年の出生数は、約100万人である。
- (4) 2009年の合計特殊出生率は、2.0以下である。

問題 7 わが国の医療や介護の制度に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 医療保険制度は、国民皆保険制度を採用している。
- (2) 公的医療保険による一部負担金の割合は、最大で医療費の5割である。
- (3) 介護保険制度の財源は、公費と65歳以上の人からの保険料である。
- (4) 介護サービスの利用者負担はない。

問題 8 不足するビタミンと疾病に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) ビタミンA —— 夜盲症
- (2) ビタミンB₁ —— 脚気
- (3) ビタミンC —— 壊血病
- (4) ビタミンD —— 糖尿病

問題 9 わが国の廃棄物処理に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 産業廃棄物以外のものを一般廃棄物という。
- (2) 美容所から排出される毛髪は、一般廃棄物である。
- (3) 産業廃棄物の処理は事業主が自ら行い、業者に委託してはならない。
- (4) 一般廃棄物の焼却処理は、減量化と衛生的な処理のために行われる。

問題 10 衛生害虫に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ハエは、デング熱を媒介するおそれがある。
- (2) 蚊は、メスがヒトや動物から吸血し、感染症を媒介するおそれがある。
- (3) コロモジラミは、衣服などを介してヒトに寄生する。
- (4) ノミによる吸血は、かゆみを伴い、感染症を媒介するおそれがある。

【感染症】

問題 11 次の感染症のうち、美容師が患した場合、感染症法に基づき美容の業務に従事
できなくなるものはどれか。

- (1) B型肝炎
- (2) 後天性免疫不全症候群(エイズ)
- (3) 結核
- (4) 梅毒

問題 12 微生物の増殖に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 酸素があると増殖できない細菌がいる。
- (2) 10℃以下の温度でも増殖する細菌がいる。
- (3) ウイルスの増殖には生きた細胞が不可欠である。
- (4) ウイルスの増殖は2分裂で行われる。

問題 13 人体の部位と存在する常在細菌叢そうに関する次の組合せのうち、誤っているものは
どれか。

- (1) 皮膚 —— レンサ球菌
- (2) 鼻腔 —— 結核菌
- (3) 顔面 —— ブドウ球菌
- (4) 大腸 —— 大腸菌

問題 14 感染症と感染経路に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ペストは、蚊を介して感染する。
- (2) 麻しんは、飛沫(しぶき)を介して感染する。
- (3) コレラは、飲食物を介して感染する。
- (4) 破傷風は、土壌を介して感染する。

問題 15 B型肝炎に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 症状としては、全身倦怠感、食欲不振、悪心、嘔吐がある。
- (2) 肝硬変、肝がんへと進む場合がある。
- (3) 性的交渉では感染しない。
- (4) 血液を介して感染する場合がある。

【衛生管理技術(消毒法)】

問題 16 美容所で行われる蒸気消毒と煮沸消毒に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 蒸気消毒は芽胞に効果がある。
- (2) 煮沸消毒は芽胞に効果がある。
- (3) 蒸気消毒は血液が付着している器具に適用できる。
- (4) 煮沸消毒は血液が付着している器具に適用できる。

問題 17 化学的消毒法に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 両性界面活性剤による美容用器具の消毒は、0.05%の水溶液に5分間浸す。
- b 逆性石けん液は、普通の石けんと混合すると効果が低下する。
- c 次亜塩素酸ナトリウムは、冷暗所に保存しなければならない。
- d 消毒用エタノールは、芽胞のある菌に効果がある。

- (1) aとb
- (2) bとc
- (3) cとd
- (4) aとd

問題 18 次亜塩素酸ナトリウムによる消毒法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 次亜塩素酸ナトリウムは、漂白作用と殺菌作用がある。
- (2) 次亜塩素酸ナトリウム水溶液は、ウイルスに対して効果があるが、金属を腐食させる。
- (3) 0.01%次亜塩素酸ナトリウム水溶液は、10分間で芽胞を不活化する。
- (4) 血液が付着していないタオルの消毒は、0.01%次亜塩素酸ナトリウム水溶液に10分間浸す。

問題 19 消毒液の濃度の表し方に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 消毒液 100 ml の中に消毒薬の主剤を 3 ml 含む消毒液の百分率は 3 % である。
- (2) 消毒液 100 ml の中に消毒薬の主剤を 2 ml 含む消毒液の百万分率は 20,000 ppm である。
- (3) 消毒液 100 ml の中に消毒薬の主剤を 1 ml 含む消毒液の混合比は水 99 対主剤 1 である。
- (4) 消毒液 100 ml の中に消毒薬の主剤を 4 ml 含む消毒液の希釈倍数は 40 倍である。

問題 20 消毒薬水溶液の特徴に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 次亜塩素酸ナトリウム水溶液は、無色透明・無臭でアルカリ性を示す。
- (2) 両性界面活性剤水溶液は、赤桃色で振ると泡立ち、中性から弱酸性を示す。
- (3) エタノール水溶液は、無色透明で特有な臭いがあり、中性を示す。
- (4) 逆性石けん水溶液は、乳白色・無臭で、振ると泡立ち沈殿を生じる。

美 容 保 健

【人体の構造及び機能】

問題 21 顔面の次の部位のうち、正中線上にないものはどれか。

- (1) 鼻翼
- (2) 鼻根
- (3) 鼻背
- (4) 鼻尖

問題 22 次の血球のうち、血液凝固に深く関与するものはどれか。

- (1) 赤血球
- (2) 好中球
- (3) リンパ球
- (4) 血小板

問題 23 次の筋のうち、^{けい}頸部の筋に該当するものはどれか。

- (1) 胸鎖乳突筋
- (2) 横隔膜
- (3) 肋間筋
- (4) 三角筋

問題 24 次の器官と交感神経の作用の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) 瞳孔 ————— 縮小
- (2) 消化管 ————— 機能^{こうしん}亢進
- (3) 気管支 ————— 収縮
- (4) 心臓(心筋) ————— 収縮力増加

問題 25 次の器官のうち、循環器系に含まれないものはどれか。

- (1) 心臓
- (2) 気管
- (3) 血管
- (4) リンパ管

【皮膚科学】

問題 26 皮膚の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 皮膚は、上から表皮、真皮、皮下組織の3つの層からできている。
- (2) 色素細胞は、皮膚の色素であるケラチンをつくる細胞である。
- (3) 表皮内にあるランゲルハンス細胞は、知覚に関与する細胞である。
- (4) 真皮内に存在する線維成分は、弾性線維がその大部分を占める。

問題 27 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 健康な成人の頭毛では、休止期が長く、成長期(生長期)が短い。
- (2) 成人の頭毛は、約5,000本である。
- (3) エクリン腺は、手掌と足底に最も多く分布している。
- (4) 爪は、真皮の角質層の変形したもので、その成分はメラニンである。

問題 28 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 機械的外力に対する保護作用を有する主な成分には、表皮角質層、^{こうげん}膠原線維、弾性線維、皮下脂肪がある。
- (2) 外界からの刺激は、皮膚の神経終末から脳に伝えられ、知覚となって現れる。
- (3) 経皮吸収には、表皮経路と皮膚付属器官経路がある。
- (4) 皮膚の表面にある脂肪膜(皮脂膜)は、弱アルカリ性のため細菌の発育を抑制し、死滅させる。

問題 29 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 皮膚のなめらかさには、皮膚の水分量が大きくかかわっている。
- (2) 毛は、エクリン腺から分泌される皮脂により、その水分が余分に失われず、光沢としなやかさを保っている。
- (3) 糖尿病の人は、皮膚の抵抗力が弱くなって、化膿菌や真菌(カビ)による感染症がおこりやすくなる。
- (4) 手あれの対処法には、手袋をつける、保湿する、炎症を防ぐ、二次感染を防ぐなどがある。

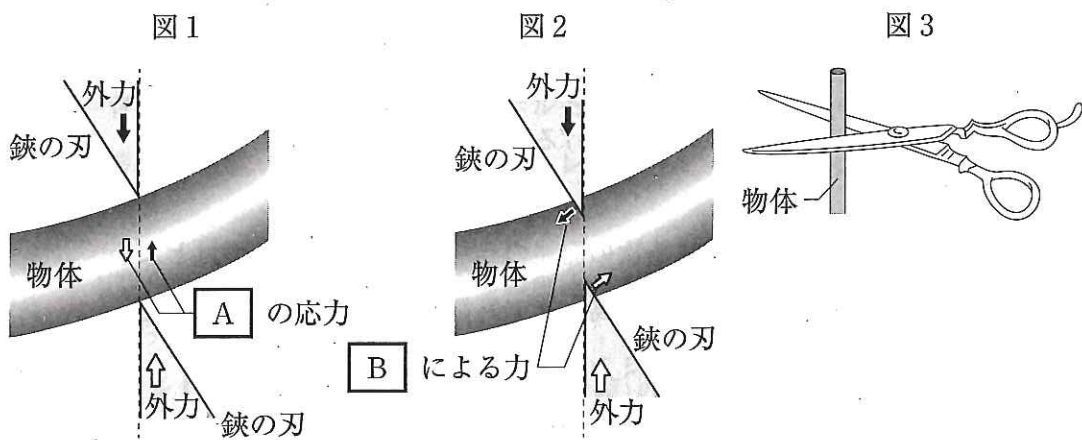
問題 30 皮膚疾患に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 頭部白癬(シラクモ)は、真菌(カビ)による感染症である。
- (2) 円形脱毛症は、ウイルスによる感染症で、他人に感染することがある。
- (3) 疥癬(ヒゼン)は、ヒゼンダニの寄生によっておこる。
- (4) 伝染性膿痂疹(トビヒ)は、化膿菌による感染症で、うみがほかの部分の皮膚について感染する。

美容の物理・化学

問題 31 ^{はさみ} 鋏に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「鋏は、物体を2枚の刃で挟んで切断する。図1のようにこれは A の応力が主体である。物体の内部に侵入した刃は、図2のように B の原理により切断する。切断する物体を図3のように支点に近づけてやると、C の原理で小さな力で切断することができる。」



A B C

- (1) くさび —— ねじれ —— ずれ
- (2) ずれ —— くさび —— てこ
- (3) てこ —— たわみ —— ねじれ
- (4) たわみ —— てこ —— くさび

問題 32 気体と液体に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「気体が液体になる現象を A という。この現象を起こすには、温度を B 、あるいは、臨界温度に保ちながら圧縮して臨界圧力をかける必要がある。気体を圧縮して液体にしたものを C といい、エアゾールタイプの化粧品品の噴射剤などに用いられる。」

- | A | B | C |
|---|-------------|---------|
| (1) 昇華 | —— 沸点以下に下げる | —— 昇華ガス |
| (2) 昇華 | —— 沸点以上に上げる | —— 液化ガス |
| <input checked="" type="radio"/> (3) 凝縮 | —— 沸点以下に下げる | —— 液化ガス |
| (4) 凝縮 | —— 沸点以上に上げる | —— 凝縮ガス |

問題 33 赤外線と紫外線に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 遠赤外線機は、浸透性の高い遠赤外領域の光を発生させている。
- (2) 赤外線は、皮膚でビタミンDを生成する。
- (3) 紫外線は、赤外線に比べ波長が短くエネルギーが高い。
- (4) 紫外線には、殺菌作用がある。

問題 34 化粧品に含まれる有機化合物とその分類に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) パラフィン —— タンパク質
- (2) セタノール —— 炭化水素
- (3) コラーゲン —— 多糖類
- (4) システイン —— アミノ酸

問題 35 界面活性剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 石けんは陽イオン界面活性剤である。
- (2) 石けんは油脂を加水分解してつくる。
- (3) 陽イオン界面活性剤を水に溶かすと、親水基は負電気を帯びる。
- (4) 界面活性剤は乳液に使用されることはない。

問題 36 化粧品に用いられる色材に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ベンガラは酸化鉄顔料である。
- (2) タール色素は法定色素ともいわれる。
- (3) 雲母チタンは光輝性顔料である。
- (4) β -カロチンは有機合成色素である。

問題 37 頭皮・毛髪用化粧品とその配合成分に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) ヘアリンス剤 —— 陽イオン界面活性剤
- (2) ヘアブリーチ剤 —— アセチルシステイン
- (3) 育毛剤 —— 抗男性ホルモン剤
- (4) 酸化染毛剤 —— パラフェニレンジアミン

問題 38 パーマネントウェーブの原理に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「毛髪を形成するケラチンの架橋構造(側鎖)の A 結合を第1剤(1液)に含まれるチオグリコール酸などの B により切断し、次に第2剤(2液)を作ると、含まれる C などの薬剤の働きにより架橋構造にずれを生じた状態で A 結合が復元し、ウェーブが固定される。」

- | | A | B | C |
|-----|------|-----|---------|
| (1) | シスチン | 還元剤 | 臭素酸カリウム |
| (2) | シスチン | 酸化剤 | アンモニア |
| (3) | ペプチド | 還元剤 | アンモニア |
| (4) | ペプチド | 酸化剤 | 臭素酸カリウム |

問題 39 酸化染毛剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 酸化染毛剤は永久染毛剤に分類される。
- (2) 第1剤(1液)に含まれる染料中間体は、酸化されて発色する。
- (3) 第2剤(2液)に含まれる過酸化水素水には、メラニンに作用して髪を黒くする働きがある。
- (4) 妊娠中の人の髪に使用してはならない。

問題 40 芳香製品に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 香水は、メタノールに調合香料を溶解したものである。
- (2) オーデコロンは、パフュームコロンよりも香料の配合量が少ない。
- (3) 香料の発散により、3段階に分けられる香水の香りのうち、2時間以上残るものをうわだちという。
- (4) 香水には合成香料は使用されない。

美容理論

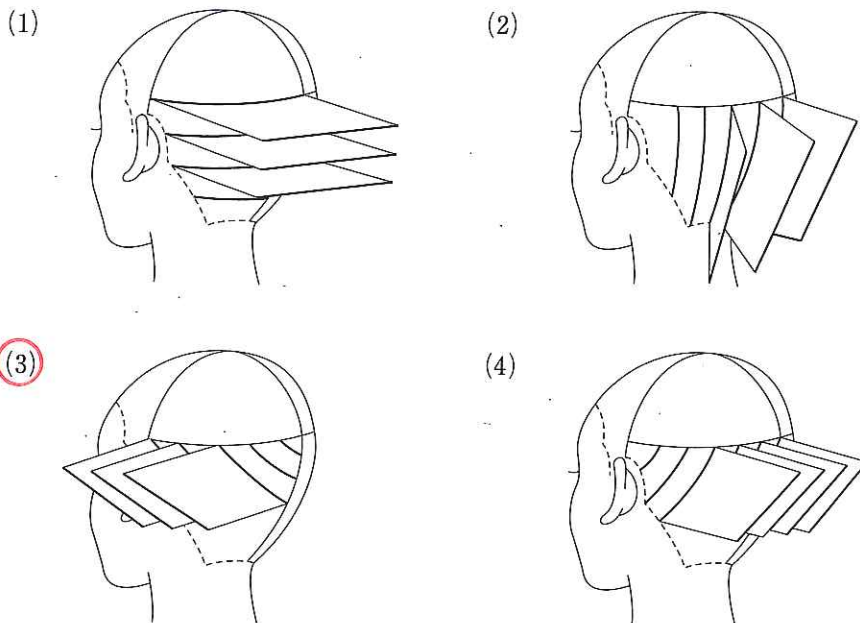
問題 41 美容における頭部の区分と名称に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) ゴールデンポイントとは、正中線上で後頭部の1番凸の部分をいう。
- (2) フロントポイントとは、前頭部の生え際と正中線の交わった点をいう。
- (3) フェイスラインとは、毛髪と顔や首との境目をいう。
- (4) バックポイントとは、正中線と襟足が交差した点をいう。

問題 42 スキャルプマッサージ手技の打法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) タッピングは、手掌をカップ状にくぼませて両手を軽く握り、手の甲で頭、首、肩をリズムカルに叩打する。
- (2) ハッキングは、両手の指間を開け、手掌の外側面で軽く交互に叩打する。
- (3) カッピングは、こぶしで叩打する。
- (4) ビーティングは、指の掌面を用いて頭をはじくように叩打する。

問題 43 下図はヘアカッティングのスライスライン、パネルの角度及び方向を表したものである。カットラインを前上がりにするために最も適切なものは、次のうちどれか。



問題 44 パーマネントウェーブの施術上の留意事項に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 体質や現在の体調は聞く必要はないが、過去の薬剤を使用した施術の履歴は必ず確認する。
- b パーマネントウェーブの残存状態は、必ず乾いた髪で確認する。
- c 薬剤による施術で損傷のあるダメージヘアは、ダメージの程度と部分を確認する。
- d シャンプー時に毛髪の水分吸収度合をチェックし、薬剤選定の目安とする。

- (1) aとb
- (2) bとc
- (3) cとd
- (4) aとd

問題 45 カールが巻かれる方向による分類に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 頭部左側では、リバースカールは、クロックワイズwindカールである。
- (2) 頭部右側では、カウンター・クロックワイズwindカールは、フォワードカールである。
- (3) 毛髪が右巻きに巻かれているカールをクロックワイズwindカールという。
- (4) 耳介に沿って上から下に巻かれたものをフォワードカールという。

問題 46 酸化染毛剤に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a シャンプーしても色落ちが少ない。
- b 色もちが約2～4週間である。
- c カブレや毛髪の傷みはない。
- d 1回の使用でしっかり染まる。

- (1) aとb
- (2) bとc
- (3) cとd
- (4) aとd

問題 47 フェイシャルケア技術に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) クレンジングで肌の老化角質を落としきれない場合は、ポイントクレンジングで取り除くとよい。
- (2) 脂性肌の場合は、脂腺のはたらきを助けるために、油分と水分を補うクリームを用いるとよい。
- (3) ピールオフタイプのパック剤は、老化角質が除去されにくいので、使用回数を増やしたほうがよい。
- (4) パック後は、化粧水で肌の状態を整えてから、乳液やクリームで保湿を行うとよい。

問題 48 ネイルケア技術に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 爪表面の凹凸は、バッファーで滑らかにする。
- (2) カラーリングは、ベースコート、カラーエナメル、トップコートの順に塗布し、仕上げに油分処理を行う。
- (3) カラーエナメルは、両サイド、中央、フリーエッジの順番で2度塗りする。
- (4) はみ出したカラーは、エメリーボードにエナメルリムーバーを付けて整える。

問題 49 アイブローメイクアップに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) アイブローペンシルは、芯がやわらかい方が自然に仕上がる。
- (2) 眉を描く順番は、はじめに眉頭から眉山の間を描くとバランスがとりやすい。
- (3) 眉山は黒目の中央と目尻の延長線の間が基本である。
- (4) 眉山から目尻にかけて丸みのある形をアーチ型という。

問題 50 日本髪に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 日本髪は基本的に前髪、根、^{びん}鬢、^{たば}髷の部分から構成されている。
- (2) 前髪の張り出しは、鼻の高さと同じ線にそろえると調和がとれる。
- (3) 髷の下端は鼻翼の位置にそろえるか、少し下がった位置にするのが標準である。
- (4) 日本髪の装飾品には、根がけ、平打ち、^{はこせこ}筥迫などがある。